



手城小だより

福山市立手城小学校
2024年(令和6年)
10月28日(月)

【学校教育目標】 自他を認め合い、主体的に生きる力をもった児童の育成

手城学区民大運動会 一行事を通して成長一

大運動会では、ご参観ありがとうございました。保護者の皆様に、ご理解とご協力をいただき、お陰をもちまして、学区民との合同開催が叶いました。心より感謝申し上げます。

10月とはいえ、夏のような日差しの中でしたが、子供たちの積み重ねてきた頑張りを披露し、やる気を発揮できる機会を得られたありがたさが身にしみます。赤組も白組も、どの学年も、力いっぱい走る姿、全身で表現する姿が、躍動感にあふれ輝いていました。6年生の係活動のキビキビした動きも頼もしく、運動会の成功を支えてくれました。運動会後は、みんなでやり遂げたこの体験を、一人ひとりが「振り返り」にまとめました。子供たちの振り返りからいくつか紹介いたします。

・ダンスをがんばりました。手を大きく上にのばしてみんなに見えるようにしました。うんどうかいは、たのしかったです。(1年)

・ときょうそうをいっしょうけんめいがんばりました。1いになるために、こうえんではしるれんしゅうをたくさんした。2いだったので、くやしかったです。(1年)

・ときょうそうでさいごまで走りきりました。本番では、ちょっとこけそうになりました。友だちにぬかされてくやしかったです。(2年)

・ダンスでは、ふりを大きくするようにいっしょうけんめいがんばりました。お母さんとおばあちゃんが見に来てくれてうれしかったです。(2年)

・本番で一番いいところを見せたかったので、ダンスの練習をがんばりました。キラキラをつけてダンスをする目立つので恥ずかしかったけど、みんなでおどったので、運動会ではノリノリで踊りました。協力するのはいいなと思いました。(3年)

・5年生や6年生みたいに、運動会をがんばってかっこよくなりたいなと思いました。来年は、応援やリレーをがんばりたいです。(3年)

・みんなで自分のチームを大きな声で応援しました。白が負けてしまったけど、応援をがんばったから、いいと思いました。(4年)

・ダンスは苦手だったけど、笑顔で踊ることに気を付けて、自分の中で一番本気で踊りました。終わった後、「きんちょうして笑顔が少なかったかな」と思いました。次にやるときは、もっと応援もがんばって、笑顔でやりたいです。(4年)





・徒競走ではもちろん 1 位になりたいという気持ちがあったけど、それよりも本気で真剣に走りきるということを頑張りました。ダンスは手を大きく動かし笑顔で踊ることを意識しました。学年全体で協力して、見てくれる人が楽しく笑顔になれるよう、周りを楽しませるようにという気持ちで踊りました。来年は自分で大切なポイントを見つけてできるようにしたいです。(5 年)

・徒競走を頑張りました。どうしても 1 位をとりたくて、放課後に走る練習をしました。その成果が出て本番では 1 位になれました。来年は最高学年として、応援では一番声を出せるように頑張りたいです。(5 年)

・1~5 年生が一生懸命頑張っているのを見て、6 年生が応援をしてチームを盛り上げようと思いました。最後まで気を抜かないように意識をして、恥ずかしがることなく取り組むことができました。(6 年)

・組体操の練習では、砂が手やひざについたり、砂が体操服の中に入ったりしました。しゃべると集中が切れるので、わがままや「痛い」と言わないように我慢して弱音をはかずに頑張りました。係の仕事も周りを見て、できるだけ早く動けるように気を付けました。(6 年)

行事を終えて・・・

子供たちの振り返りからは、運動会に対する学年ならではの捉え方、心の動き、運動会を通して心と身体が成長している様子が伝わってきます。

振り返りとは、「成果と課題」を意識してまとめていくことです。運動会を通して「自分はこんなことができようになった」「今までの自分だったらここまで頑張れなかった」のような成果や自身の成長、友達や他学年の頑張りに気づき影響を受けたことを自覚すること、また「ここが残念だった」「さらにこうすればよかった」と課題に気づくことがやり遂げた自分に自信をもつことにつながり、次の学習に向けての意欲につながります。これからも様々な学習後、振り返りを重ねながら子供たちの成長につなげていきます。

さて、次は「学習発表会」です。保護者の皆様も、お子様とともに、ご家庭でのご準備、体調管理をよろしくお願いいたします。

授業参観や発表会など、保護者の方に子どもたちの様子を見ていただく機会を年間行事の中に設けています。もし、その他の機会でお子さんの授業の様子を見てみたい、などありましたら、担任へ申し出てください。